

課題番号2

課題名	【重点課題1】意欲の高い農業者の経営改善支援 意欲の高い農業者の経営改善支援について	
対象： 経営発展志向農業者35名		計画期間 R4～R8 事務所名 南河内農と緑の総合事務所
普及課題	活動方法	活動成果
経営拡大意向を有する農業者への集中的な支援	経営発展意向農業者35名に対し、個々の課題に応じて、巡回指導や中小企業診断士等の専門家の派遣・伴走支援等を行った。	リストアップした経営発展意向農業者35名の販売額→R4年度から15,000万円の増加

総合評価（コメント）
<p>A : 2名 B : 3名</p> <p>■ 参入企業(営利企業)や観光農園など農業経営の多角化に対して、マネジメントや組織管理の手法も導入するなど、普及指導の実施方法や成果の把握について、さらなる検討が必要。</p> <p>■ 農業参入した企業への指導など丁寧な支援活動が行われているが、当該活動がどのように販売額の増加に貢献したのかが判然としておらず、細かな要因分析が必要と感じた。</p> <p>■ 伝統的に生産されてきた品目の強化と、観光農園への取組、企業を中心とした苺の新規就農など非常に効果的な活動を行っており素晴らしい。経営発展志向農業者35名の売り上げ増進計画は余裕をもって達成予定であり、更なる上積みを期待したい。</p> <p>■ 普及活動によって企業がGAP認証を取得して販売力への付加価値をあげる経験値を、周辺地域の農家支援として波及すれば新しいブランド力がつくように思える。新年度さらなる新しい経営発展志向農業者を選定し支援指導することを課題としている点も良い評価となる。</p> <p>■ 大規模農家のほか、小規模農家への目配りもお願いできればと思います。</p>

評価 A: おおむね適切である。 B: 部分的に検討が必要である。 C: 見直しが必要である。